



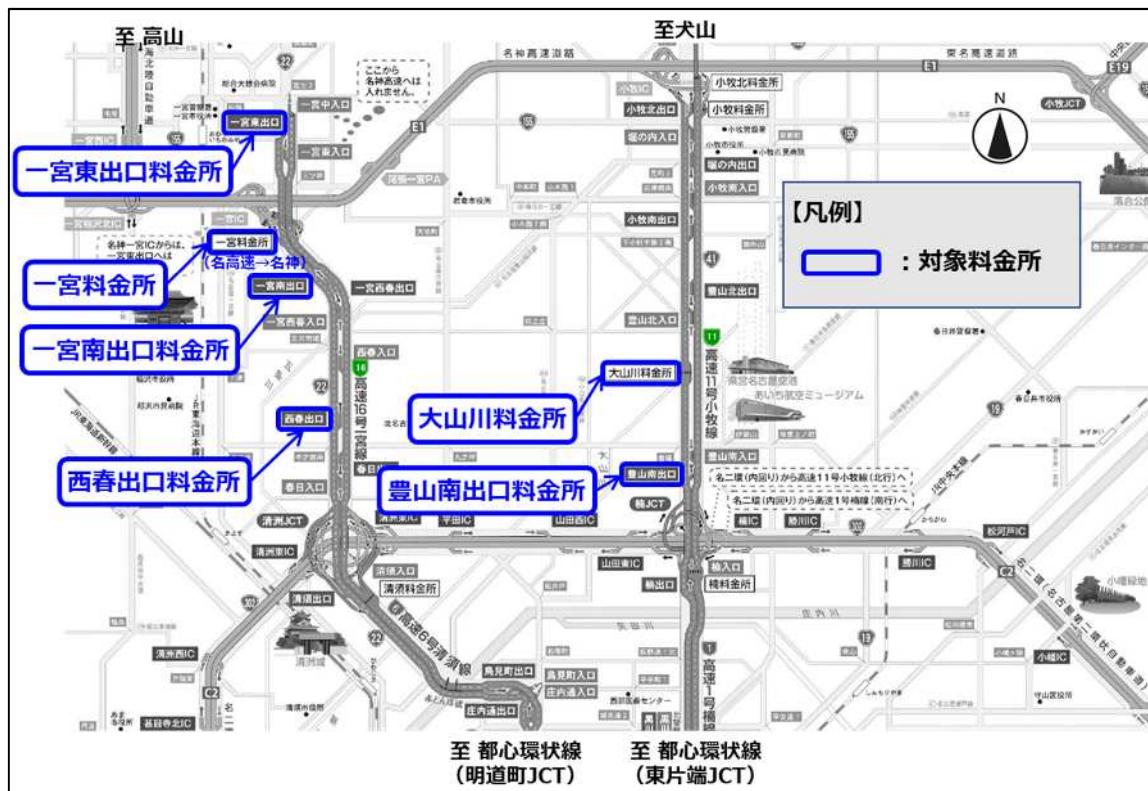
## 料金所配置の統一に向けて

令和3年5月1日に名古屋高速道路は対距離制を基本とする新たな料金体系に移行しました。

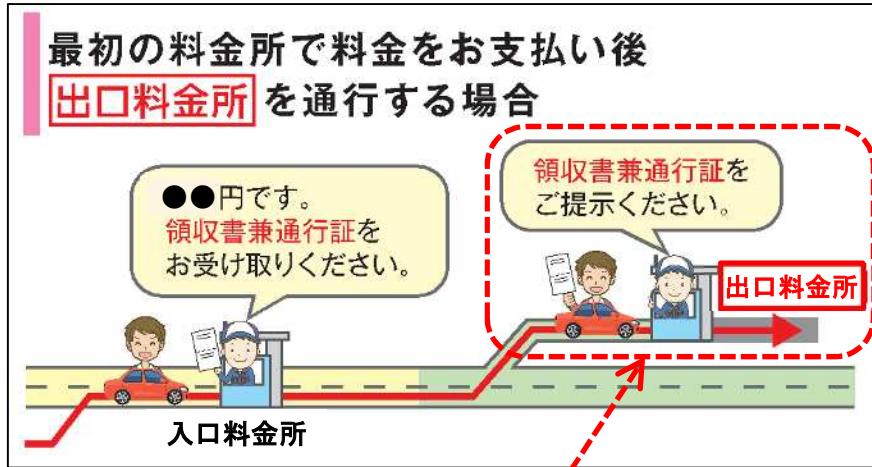
名古屋高速道路公社では、安全性・快適性・利便性の向上や料金収受の効率化を目的として、以下の方針で、関係機関等のご理解、ご協力を得ながら実現に向けた検討・調整を進めてまいります。

高速11号小牧線・高速16号一宮線の一部にある出口料金所等を撤去し、  
あわせて料金所がない入口やジャンクション渡り線に料金所を新設  
(⇒ 全線、料金所配置を入口(入口徴収方式)に統一)

### 【対象料金所】



## 【参考】現状のご利用方法（現金利用者）



現状は、最初の料金所で料金をお支払い済みのお客様も出口料金所で一旦停止していただく必要があります

⇒ 出口料金所を撤去し、入口に料金所配置を統一（入口徴収方式に統一）することで、最初の料金所で料金をお支払い後、出口では料金所を通過することがなくなります。その結果、安全性・快適性・利便性が向上します。

- ※ 入口に料金所配置を統一（入口徴収方式に統一）することにより、高速 11 号小牧線及び高速 16 号一宮線のみを利用する一部の現金利用者のお客様については、料金が変動する可能性があります。
- ※ 料金の変動については、決定後お知らせします。